

2017年度事業報告書

NPO法人ネパール野球ラリグラスの会

I 事業期間

2016年10月1日～2017年9月30日

II 事業の成果

期初の10月10日に2020年の東京オリンピックを題材としたNHK-BS1の新番組「世界はTokyoをめざす!」が始まり、その第1回目としてネパール野球が紹介されました。番組は好評を博し、当会にも好意的な反響が多く寄せられました。番組の中では、ネパールではグラウンドの建設が熱望されていることも紹介されました。グラウンド建設はネパール野球関係者にとって長年の課題ではありましたが、オリンピックでの野球復活もあり、現地の要望も強くなったことから、当会ではグラウンド建設を進めていくことを決め、動き出しました。その後、グラウンド建設地をポカラのバルバドラ・セカンダリ・スクールと決め、6月には同校の関係者からグラウンド建設に同意する文書を受け取りました。今後、現地関係者と協議をしながら詳細を決定し、具体的にグラウンド建設を進めていくこととなります。

また、7月5日には「第3回SPORTS FOR TOMORROW全体会議」において、スポーツ庁長官より感謝状が授与されました。「SPORTS FOR TOMORROW」(以下、SFT)は日本政府が2020年の東京オリンピックに向けて推進するスポーツによる国際貢献事業です。今回の受章で、これまでの当会の活動が広く認められるとともに、当会がさらに注目を浴びることとなりました。

ところで、当会ではネパールでの野球の知識や技術向上のため、近年では日本から指導員を派遣するよりも、ネパールから選手や役員を日本に招き日本で野球に関する知識や技術を学ぶことに重点を置いています。その一環として本年度は延べ10名の選手・役員を日本に招き、独立リーグの球団や野球アカデミーで研修するなどの活動を行いました。彼らは日本で学んだことをネパールに持ち帰り、帰国後は現地での野球普及に貢献しています。一方で、2月に行われた「第13回BFA西アジア野球大会」においては、代表チームのコーチとして西尾匠、徳中優俊を派遣、強化合宿を行うなど、代表チームの技術力向上に努めました。

その他、社会人硬式野球チーム「ナインフォース」の運営、「南アジア交流野球教室2016」の開催など、他の団体や学校とも協力しながら、様々な活動を行いました。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 「世界はTokyoを目指す」放映(2016年10月10日)

2020年の東京オリンピックを見据えたNHK-BS1の新番組「世界はTokyoをめざす」の第1回目としてネパール野球が取り上げられました。番組製作にあたっては当会が全面協力し、小林洋平理事長およびイッソー・タパ理事は放送当日に番組宣伝の番組にも出演いたしました。番組は好評で、多くの方々から好意的な反応をいただきました。

(2) 第3回南紀ベースボールフェスティバル in 田辺(2016年10月10日)

紀南地方での野球振興を目的に南紀社会人硬式野球クラブが中心となって開催されているこの大会にナインフォースが初出場し、初優勝いたしました。

(3) 南アジア交流野球教室(2016年11月5日)

板橋区立高島第三小学校および舟渡小学校でイッソー・タパ理事、スジーワ・ウィジヤやなーヤカ氏、他を指導員とした野球教室を開催しました。当日は約50名の児童が参加。エベレスト・インターナショナル・スクールの生徒も参加いたしました。

(4) 第1回ネパール全国野球大会 (2016年12月16-18日)

ネパール野球ソフトボール連盟の主催で「第1回ネパール全国野球大会」がカトマンズで開催されました。また、この大会は2月に開催される「BFA西アジア野球大会」の代表選考も兼ねており、選手選考には当会の役員も参加いたしました。

(5) ネパール野球指導者の来日研修 (2017年1月21-25日)

ネパールのクラブチームのコーチ4名が来日、大阪の履正社医療スポーツ専門学校および履正社高校の女子野球部の練習に参加するなどの研修を行いました。なお、その後、履正社高校の女子野球部は全国大会で優勝、また、橘田監督は侍ジャパン女子チームの監督に就任いたしました。

(6) ネパール代表強化合宿 (2017年1月)

2月の西アジア野球大会に向け、ネパール代表チームが強化合宿を行いました。期間中は西尾匠、徳中優俊がコーチとしてネパールに赴きました。

(7) BFA西アジア野球大会 (2017年2月25日-3月1日)

パキスタンのイスラマバードで「第13回BFA西アジア野球大会2017」が開催され、ネパールが4年ぶりに国際大会に出場いたしました。出場国はイラン、イラク、ネパール、スリランカ、パキスタンの5カ国で、スリランカが優勝いたしました。ネパールはイラクに勝って国際大会での初勝利を収め、結果的に4位に終わりました。同大会には当会の小林洋平理事長および鈴木秀利事務局長も代表チームのコーチ、スタッフとして参加しております。

(8) 開発と平和のためのスポーツ国際デー (2017年4月5日)

4月6日は国連が定めた「開発と平和のためのスポーツ国際デー」です。スポーツ庁ではその広報活動を行っており、その一環として当会がスポーツ庁のfacebookページで紹介されました。

(9) 神野山つつじまつり (2017年5月3日)

ナインフォースが地域貢献活動の一環として、奈良県山添村で開催された神野山つつじまつりに参加いたしました。当日は、会場にブースを出展し、子どもたちを対象にしたストラックアウトなどを行いました。また、メインステージにも登場し、奈良県住みます芸人の十手リンジンとともに会場を盛り上げました。

(10) アジア野球連盟総会 (2017年7月4日)

台湾で行われたアジア野球連盟の総会に小林洋平と鈴木秀利が参加いたしました。ネパールでの野球統括団体の一本化で、今回はネパール野球ソフトボール協会が初参加となり、ディバック・ネウパネ事務局長が参加いたしました。

(11) スポーツ庁長官感謝状受章 (2017年7月5日)

SFTではこれまでの認定事業の中から、特にモデルとなるような取り組みを実施した団体にスポーツ庁長官からの感謝状を授与することとなり、当会が「持続可能で逆境に強い世界」ということで受章団体に選ばれました。そして、7月5日の「第3回SFT全体会議」において感謝状の授与が行われました。

(12) 北海道ベースボールアカデミー（2017年7月25日 - 10月25日）

一般社団法人北海道ベースボールアカデミーが主体となり、北海道富良野市で「ワールド・ベースボール・チャレンジ・プロジェクト」が行われました。このプロジェクトでは、世界9カ国から約15名の選手が約3ヶ月間に渡り、野球の研修や交流活動を行いました。ネパールからもバクタブルのニスチョル・ケーシー君が参加いたしました。

(13) ネパール代表選手来日（2017年8月23日 - 11月19日）

前述の第13回BFA西アジア野球大会2017に出場したネパール代表のアニール・パリヤー選手およびマン・クマル・マル選手が来日し、約3ヶ月間に渡り独立リーグの球団、06ブルズの練習生として練習や試合に参加するなどの研修を行いました。

(14) 侍ジャパン公式サイトで「世界の野球」執筆

侍ジャパンの公式サイトでコラム「世界の野球」を執筆中で、2017年度は16回の掲載がありました。

(15) イベント出展

ワンワールドフェスティバル（2月6日、7日）

IV 社員総会の開催状況

第3回通常総会

（日 時） 2016年11月27日 10時10分から11時00分

（場 所） 大阪市男女共同参画センター 東部館

（社員総数） 41名

（出席者数） 35名（うち委任状出席者26名、書面表決者0名）

（内 容）

（1）2016年度活動報告

（2）2016年度決算の承認

（3）2017年度活動計画の承認

（4）2017年度活動予算の承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

当該事業期間中、原則として毎月1回の定例会を開催いたしました。ただし、2月は役員が西アジア野球大会参加で不在ため、開催がありませんでした。